

3. 所属研究員の発表論文等一覧（平成 22 年度）2010.4～2011.3

調査研究部

- 1 標識放流による北海道オホーツク海沿岸におけるミズダコの移動と成長 城幹昌・川村武・中川博・佐野稔 平成 23 年度日本水産学会春季大会要旨集、2011、3 月、東京都
- 2 LAND COVER CHANGES IN THE MIDDLE REACHES OF AMUR RIVER. M. Murooka, S. Haruyama, K. Yamagata, Y. Kuwahara Japan IGU REGIONAL CONFERENCE ABSTRACT, Tel Aviv, Israel, July 12-16, 2010.
- 3 Spatial variation in otolith elemental composition of the Pacific herring *Clupea pallasii* in northern Japan. Kodai Yamane, Kotaro Shirai, Yoshitomo Nagakura, Motohito Yamaguchi, Akio Takiya, Takashi Horii, Nobuyuki Tanaka, Sachinobu Yamane, Takaomi Arai, Tsuguo Otake Aquatic Biology, 10, 283-290. 2010.10.
- 4 有毒渦鞭毛藻 *Alexandrium ostenfeldii* の各リボソーマル RNA 遺伝子領域にみられる多型と LAMP 法を用いた 1 細胞からの検出 長井敏、Pia Maenpaa, Anke Kremp, 馬場勝寿、宮園章、Anna Godhe, Lincoln Mackenzie, Donald Anderson 「DNA 多型」18、122-126. 2010.5

加工利用部

- 1 冷凍秋サケの「身溶け」を見解け！：秋野雅樹 北水試だより 81 15-17, 2010
- 2 マガレイをご当地グルメに：宮崎亜希子：試験研究は今 No.665, 2010
- 3 乾燥ナマコの品質および製造基準の確立：成田正直、宮崎亜希子、飯田訓之 平成 22 年度水産利用関係研究開発推進会議利用加工技術部会研究会 122-123, 2010.11
- 4 乾燥ナマコにおける煮熟条件と品質の関係：成田正直、宮崎亜希子、飯田訓之 平成 22 年度日本水産学会秋季大会講演要旨集 87, 2010,9
- 5 低温蓄養がホタテガイ生鮮貝柱の硬化抑制に与える影響：武田忠明、秋野正樹、今村琢磨、埜澤尚範 日本水産学会誌 76(5), 946-952 (2010)

注：ゴシック体の氏名は他機関の著者を含んだ複数執筆者の論文での網走水産試験場の職員を表す。